

田辺AC



田辺アスリートクラブ 2023.3.4 (土) No.60-2

子どもは、勝つことを目指せ

勝つために子どもは頑張ったら悪いのか？

私は目標としては、勝つことを子どもも目指してほしいと思っています。

先日、アテネオリンピックの100kg超級で金メダルを獲得した鈴木桂治さんが、柔道の指導に富田中学校に来てくれました。オリンピックをテレビで見た時は、外国選手に比べて、そんなに大きく見えませんが、実際には184cm100kgの体はたいへん大きく見えて、やさしそうな顔つきでした。何か普通の人とはちがうオーラも感じました。

指導の様子は、短い時間でしたが、的確にポイントをおさえ、適切なアドバイスを選手に与えていました。何より選手のやる気が全然違いました。集中力と何か獲得してやろうとする気持ちが私たちに伝わってきました。今までとは全然違いました。

その鈴木選手が子どもたちに向かって、やさしく言った言葉「とにかく勝つつもりで頑張れ」この言葉が私の心にささりました。あまり、今まで、強い選手が勝つという言葉を使うことは少なかったように思います。「負けてもいいから、自分の全力を出そう」とか「精一杯やればいいよ。」と負けることを前提に、励ます言葉が多いように感じていました。わたしは、子どもには勝つことを目指してほしいと思っています。ただし、指導者は勝つことだけを目指してはいけなと思っています。どれだけ強い選手であってもいつかは負けます。100m走に100人出てあっても勝てるのは一人です。選手は普通は負けるのです。負けて強くなっていくのです。

長らく市町村対抗ジュニア駅伝・田辺市チームの監督をしました。最初弱かった時から「1番とるぞ、勝つつもりでやれ」と選手には激をとばしました。衣笠中や富田中で陸上競技の指導をしていた時も「勝つつもりでしななければ、強くなれない。そのための練習方法は教える。やるか、やらないかはあなたたち次第だ」と言って、練習を始めました。「少しずつ頑張ればいいから、あわてないで、ゆっくり気長に練習に取り組め」では意欲がわきません。「やるからには勝とう」で始めたいです。もちろん指導者は負けるのは分かっているのです。負けた時の言葉を用意しておかなければなりません。「今は、負けてもいい。いつか勝ったらいいんや。中学生の時でもいいし、高校生になってからでもいいよ。」と私は励ましています。豊田 昭裕

3月の予定

- 3月 4日 (土) 9時~11時
(田辺スポーツパーク)
- 11日 (土) 9時~11時
(新庄総合公園)
- 18日 (土) 9時~11時
(田辺スポーツパーク)
- 19日 (日) 田辺西牟婁記録会
(田辺スポーツパーク)
- 25日 (土) 9時~11時
(扇ヶ浜)

※ 練習場所は、HP「田辺AC」を検索し、ご確認ください。

※ 練習中止や場所を変更する場合は、メール・HPでお知らせします。
練習の直前に必ず ご確認ください。

練習時間・場所・年会費

◎ 毎週 土曜日 午前 9時~11時

場所…◇田辺スポーツパーク (SP)

[陸上競技場、体育館 (上靴が必要)
室内練習場、多目的グラウンド]

◇上秋津若者広場

◇紀南こころの医療センター (たきない町)

◇新庄総合公園

◇扇ヶ浜

会費…1~3年生 年間 6,500円

4~6年生 年間 7,500円

9月~10月入部は 4,000円

11月~12月入部は 3,000円

1~3月入部は 1,000円頂きます。

◎ 毎週 火・木曜日 午後 6時~7時 (希望者)

場所…上秋津若者広場 会費…年間2,000円

☆事務局・連絡先 … 戎嶋

TEL 090-5152-8802

PCメール acebisujim@leto.eonet.ne.jp

携帯メール ad-9130.660-3.bc@docomo.ne.jp